

2009年4月8日

各位

新製品： 間伐に寄与したコピー用紙「森の町内会コピー用紙」
～ アスクルで販売開始 ～

環境NPOオフィス町内会
三菱製紙株式会社



<本件のお問い合わせ先>

環境NPOオフィス町内会

担当：小和田、丸山 TEL：03-5156-0408

三菱製紙株式会社

お客様、営業関係…情報・特殊紙営業部 TEL：03-3213-3732

報道関係 …広報・IR室

TEL：03-3213-3763

環境NPOオフィス町内会（事務局：東京都港区、代表 半谷栄寿）と三菱製紙株式会社（本社：東京都千代田区、社長 佐藤健）は、「間伐材の新たな利用促進」をコンセプトとした「森の町内会コピー用紙」の販売を開始しました。

本商品は、4月1日から「アスクル・インターネットショップ」(<http://www.askul.co.jp>)にて販売を開始し、本日8日には同ショップの「グリーン購入法適合商品特集ページ」でも紹介が始まりました。

「森の町内会コピー用紙」は、「間伐を促進し森林を健全に育成するための支援費用（間伐促進費）15円/kg」を商品の販売価格に含んだコピー用紙であることが最大の特徴です。お客さま（間伐サポーター）は、身近なコピー用紙の購入・使用を通じて、社会的に懸念されている森林の荒廃を防ぐ環境貢献活動にご参加いただけることとなります。

間伐を新たに促進する「森の町内会」活動を2005年から企画・運営している環境NPOオフィス町内会は、ホームページ (<http://www.mori-cho.org>) の中で、随時、「森の町内会コピー用紙」について、三菱製紙の販売量とそれによる間伐材利用量・間伐面積を「見える化」し、趣旨にご賛同をいただく間伐サポーターの皆さまの信頼にお応えして参ります。

「森の町内会コピー用紙」は、古紙パルプ配合率70%以上・針葉樹パルプ10%以上のFSC認証紙（FSCミックス品）、白色度70%程度の製品で、本年4月から適用された「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）の新基準に適合したスペックとなっており、古紙のリサイクルにも寄与します。

私どもは、「森の町内会コピー用紙」をご使用される間伐サポーターの皆さまとともに、間伐の一層の促進を図り、CO₂吸収源としての健全な森林の育成と地域経済の活性化にさらに貢献して参ります。

商品名：森の町内会コピー用紙 FSC認証-MX

- ・FSC森林認証紙
- ・グリーン購入法新調達基準適合商品
(総合評価値 84点)
- ・古紙パルプ70%以上配合
※総合評価値及び古紙パルプ配合率はパッケージに表示
- ・針葉樹パルプ(間伐材など)10%以上配合
- ・白色度70%程度
- ・林野庁「木づかい運動」
サンキューグリーンスタイルマーク適応

アスクル・インターネットショップ(<http://www.askul.co.jp>)での価格事例は以下です。

		価格(消費税込)	
A4	500枚×5包 (用紙重量 10kg)	1,990円	間伐促進費 157円を含む
A3	500枚×3包 (用紙重量 12kg)	2,690円	間伐促進費 189円を含む



「森の町内会」の概要 ～間伐促進の新たな仕組み～

1.日本の森林の現状

- ・森林の約4割が人工林
- ・国産木材の利用低迷・林業の不振から間伐が行き届いていない
- ・森林本来の機能が低下

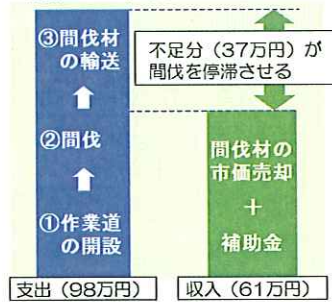
- ・地球温暖化の防止（CO2吸収源）
～京都議定書の目標実現にも重要～
- ・下層植生を生育させ、土壌の流出を防止
- ・生物の多様性
- ・水源かん養機能

間伐が未実施の森林



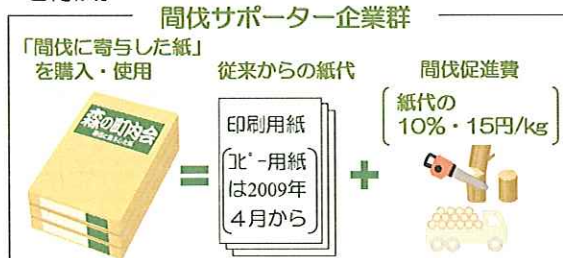
間伐収支の不均衡

・間伐 1ha（間伐材 48m³）の例



2.「森の町内会」による間伐促進の仕組み

- ・企業群が環境貢献として10%・15円/kg割増の「間伐に寄与した紙」を購入・使用することで、間伐費用の不足分を補い、間伐を促進して森林を育成。



- 間伐サポーター企業群のメリット＝身近な環境貢献
間伐促進の支援を寄付ではなく、「間伐に寄与した紙」の購入という費用で対応。必要な紙の一部として使用するの無理がなく、不況下でも継続可能。

- 製紙メーカーは商業ベースで間伐材の買取りに協力
10%・15円/kg割増の紙代の設定があるため、紙の原料として間伐材を市価の2倍・1.5万円/m³で買取り間伐費用不足分を補完。（設備コストが大きい産業であり、2倍の原料コストを10%増の価格で吸収可能）

環境NPOオフィス町内会（1991年発足、港区）が「森の町内会」活動を2005年から企画・運営。

3.「森の町内会」による間伐の実績

① 71社の間伐サポーター企業群（東京）が360t/年の「間伐に寄与した紙」を購入・使用。（A4・32ページで300万部）

② 紙の原料として360t/年の間伐材が必要。（三菱製紙八戸工場）

③ 岩手県岩泉町と葛巻町の森林組合が360tに相当する25ha/年を間伐。



間伐を実施した森林

- 森林組合のメリット＝森林再生

- ・製紙メーカーが市価の2倍の価格（1.5万円/m³）で間伐材を買取るため、間伐作業が経済的に成り立ち、間伐材も有効に利用。

- ・「森の町内会」の拡大により、林業の雇用促進と活性化が可能。

「森の町内会」は、① → ② → ③ を「見える化」し、林業再生を支援。

※環境NPOオフィス町内会の概要

- 目的 : オフィスの古紙を企業間で共同回収し、紙のリサイクルに貢献する環境NPO。再生紙（白色度70）の使用も啓蒙。1991年設立。
- 会員事業所数 : 1,110事業所
- 会員回収会社 : 40社
- 古紙回収量 : 5,750t（2008年度）
- 社会的評価 : 内閣総理大臣賞（リサイクル推進功労者等表彰、1994年）
- 事務局 : 代表/半谷栄寿（東京電力） 担当/小和田瑞江・丸山直美（常駐スタッフ）
〒105-0004 東京都港区新橋二丁目16番1号 ニュー新橋ビル517号
Tel : 03-5156-0408 Fax : 03-5156-0409
E-mail : info@o-cho.org URL : www.mori-cho.org



「間伐サポーター企業」～印刷用紙の使用～



間伐サポーター企業 71社・団体

(2009年3月現在)

あいおい損害保険
旭硝子
アサヒビール
味の素
アマタ
イース
伊藤園
岩手県岩泉町
エーザイ
エーランチ
NECパーソナルプロダクツ
NTTデータ
荏原製作所
岡村製作所
沖電気工業
カルソニックカンセイ
関電工
キッズシティジャパン

木村木材工業
郷商事
コココーラセントラルジャパン
コマツ
五洋建設
JSR
JFEホールディングス
自動車総連
芝浦メカトロニクス
JUKI
新神戸電機
住友金属鉱山
住友ベークライト
セイコーインスツル
西友
積水化学工業
セントラル硝子
ソニー

第一三共
大日本印刷
高島屋スペースクリエイツ
宝印刷
田中貴金属工業
田中貴金属ジュエリー
東京エレクトロン
東京電力
東芝
東電環境エンジニアリング
東電工業
東電広告
東電不動産
トステム
飛鳥建設
日本化薬
パレスホテル
阪和興業

BRサーティワンアイスクリーム
日立化成工業
日立金属
日立電子サービス
日立電線
フジクラ
富士通
三井化学
三井生命保険
三菱製紙
三菱UFJ投信
モスフードサービス
雪印乳業
ユニ・チャーム
ユニオン・シティサービス
連合
YKKAP

(五十音順)

「間伐に寄与した紙」を使用した印刷物

CSRレポート、環境レポート、株主通信、アニュアルレポート、社会貢献活動レポート、
記念誌、社内報、投資家向け各種レポート、商品カタログ、販促用チラシ、イベント告知チラシ、
カレンダー、ポスター、顧客向け各種レポート、技術報、環境情報誌、環境の取組み紹介、
研修用テキスト、啓発用冊子

森林組合 岩手県岩泉町・葛巻町

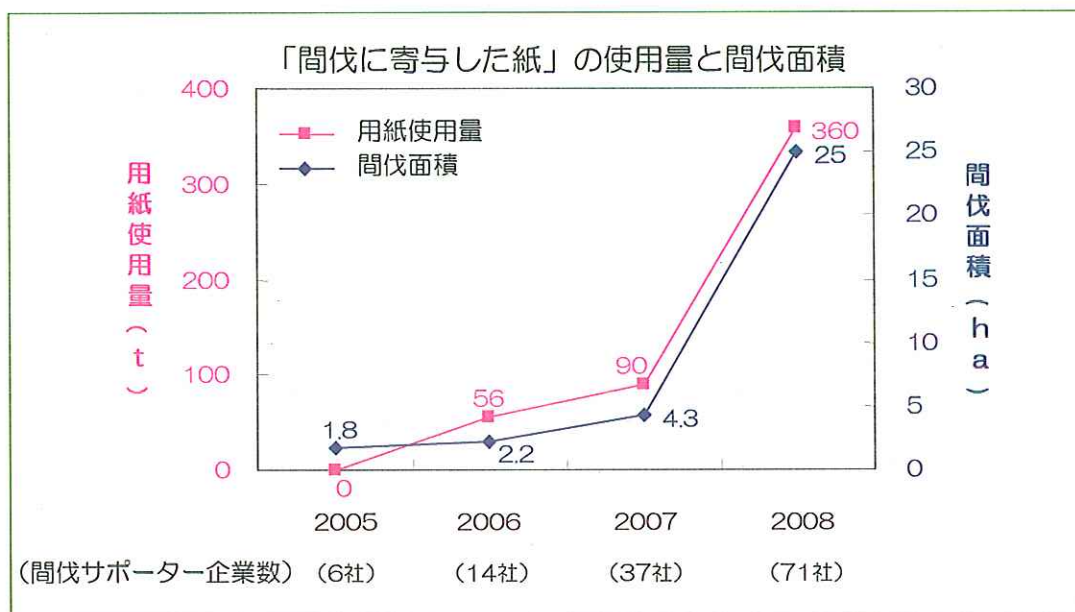
協力製紙メーカー等 三菱製紙(八戸工場)、市瀬(紙の流通)

3



「間伐に寄与した紙」の使用量と間伐面積の拡大

～印刷用紙～



「間伐に寄与した紙」の生産ルール

「森の町内会」指定の間伐材と同重量の紙を
「間伐に寄与した紙」とするクレジット方式